

NEWS LETTER

学園聖句： 「光の子らしく歩きなさい」
(エペソ人への手紙5章8節)

〒807-0861 福岡県北九州市八幡西区堀川町12番10号
TEL 093-602-2100 (代表) FAX 093-692-5690
E-mail: info@orioaishin.ac.jp
URL: http://www.orioaishin.ac.jp/

建学の精神 Since 1935 (昭和10年)

地域の皆様に支えられ、創立75年を迎えました。

- ・キリスト教に基づく人格教育を行います。
- ・専門教科による職業教育を行い、有能な人材を育成します。
- ・自主独立の精神を養います。
- ・国際交流による国際理解教育を行います。

普通科

- 特進コース
- 普通コース
- 健康福祉コース
- 保育コース
- インターコース
- 一貫コース

看護科

- 看護科
- 看護専攻科

商業科

- 商業コース
- 美容専科コース
- 製菓衛生師コース

特別進学コース

7月12日(月)～14日(水)の3日間、夏期勉強合宿を玄海青年の家で行いました。各自が自分の進路を見据えて、実力を確認し、目標達成のために熱心に学習に取り組んでいました。



自主学習中の生徒

健康福祉コース

このコースでは、次の資格が取得できます。

- ①介護福祉士国家試験受験資格
- ②訪問介護員(ホームヘルパー)2級
心身に障害がある方や高齢者の家庭内における家事援助や介護をする。
- ③難病患者等ホームヘルパー
難病に関する知識を修得し難病を持つ人の生活をサポートする。
- ④移動介護従事者(ガイドヘルパー)
障害のある方の外出を介助し、自立と積極的な社会参加を促進する。
- ⑤福祉住環境コーディネーター(国家試験受験資格)
高齢者や障害者に対して住みやすい住宅環境を提案するアドバイザーです。

製菓衛生師コース

第一回 校内コンクール

7月13日(火)、技術向上を目的に2年から3年生まで全員がスポンジケーキのデコレーションに臨みました。結果は次の通りです。



製パン実習(2年生)

7月26日(月)～28日(水)、8月23日(月)～25日(水)の2回に分けて製パンの実習が行われました。今年も、熊本から熊本製粉株式会社の武藤欣弥氏をお迎えし1日に7～8種類の菓子パンや調理パンなど焼いていました。



和菓子実習(3年生)



学年	2年		3年	
1	谷崎里恵	古賀北	福元由香里	本城
2	安部麻里亜	花尾	嶺 奈々恵	芦屋
3	石橋 菜	芦屋	穴村実香	熊西

美容専科コース

8月17日(火)～30日(月)、2年生32名が福岡美容専門学校のスクーリングに臨みました。普段の実習に比べ専門学校生との合同実習は極度の緊張感のもと技術の習得に頑張っていました。



第18回 私立・高校展

8月21日(土)・22日(日)の二日間、小倉井筒屋パステルホールにて第18回私立中学・高校展が行われ、本校も制服ショーやイベントに参加しました。制服ショーでは桜井佑馬さん・林健太さん・木原帆乃香さん(以上は中学生)、小松原大輝さん・倉成貴子さん・杉本尚史さん・下堂袖樹さん(以上は高校生)がステージで制服を披露しました。また、中学1年生の上野萌華さんと田中一生璃さんはヴァイオリンとピアノ演奏で聴衆者を魅了していました。

上野萌華さん
(ヴァイオリン)
と田中一生璃
さん(ピアノ)



オープン授業は、10月に実施予定です。

学校見学会日程

第2回

9/

25 土

第3回

11/

6 土

体育祭

日時：平成22年9月8日(水)
場所：グローバルアリーナ(宗像市)
時間：9:00～16:00

シャロンカップコンテスト

日時：平成22年9月18日(土)
場所：折尾愛真短期大学 礼拝堂4F
時間：9:30～12:00

第85回 四校競技大会



8月20日(金)、梅光学院・西南女学院・福岡女学院と本校の四校で毎年親睦を兼ねて行われているスポーツ大会がありました。今年度は本校が当番校で職員生徒一丸となって競技進行に努めました。結果は次の通りです。

種目	中学	高校
バレーボール	福岡女学院	福岡女学院
バスケットボール	梅光学院	折尾愛真
テニス	折尾愛真	折尾愛真

折尾愛真学園遠賀町野球場(開場式)

去る、6月6日(日)本校の念願だった野球部専用の野球場が遠賀町に完成しました。この日は、開場式に続き下関国際高等学校を招待して2試合の練習試合があり、本校が2試合とも勝利し開場開きに華をそえました。この球場では年間10試合以上の練習試合を予定しています。



「折尾歴史探訪」

第11回 岡山直道氏頌徳碑

金光教の敷地内に疏水碑が建立されていますが、そのすぐそばに「岡山直道氏頌徳碑」が建立されています。岡田直道氏は弘化元年(1844)に生まれます。元治元年(1864)、二十才にして黒田藩の学問所の指南役を命ぜられ、藩士の弟子の育成に当たります。明治二年(1869)には福岡に漢学私塾を開きます。明治十五(1882)に本城村に開校された私塾の教師に招かれて、郷土の教育に貢献したと云われています。明治四十年(1907)、六十三才で亡くなります。本城村に初めて寺子屋式の教室が設けられたのは明治五年(1873)、的場に在った黒田藩の御米倉を教室にして寺子屋式の授業を行ったと伝えられています。寺子屋は八剣神社宮司の伊高氏宅の裏にありました。明治七年に本城字坂に学校を設立、明治十九年四月、これを本城小学校簡易科と呼んで弟子の教育に取り組むこととなります。岡山先生はこうした歴史の中で偉大な貢献をされたものと考えられます。

<小田弘之氏著『折尾周辺の史跡めぐり』より>